

5. 西予市

西予市管内の立入困難海岸での漂着ごみ堆積地点は、図5に示すとおりである。また、各地点の評価ランクは、表6に示すとおりである。西予市管内の立入困難海岸で確認できた漂着ごみ堆積地点は、43カ所であった。

43カ所の評価ランクはランク10～ランク300の結果であった。43カ所の評価ランクを合計すると3,890となり、5.5mの和船389隻分(軽トラック389台分)にあたる。

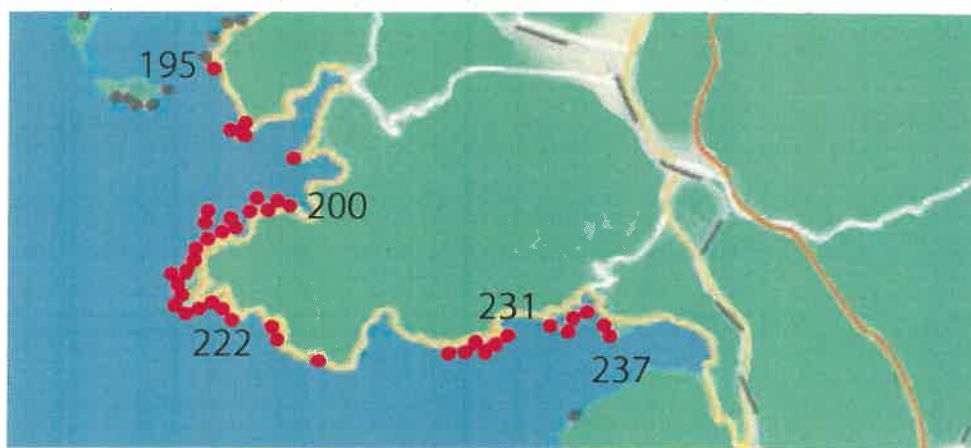


図5 漂着ゴミ堆積地点

表6 西予市各地点評価ランク

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
195	80		205	40	
196	100		206	20	
197	30		207	30	
198	150		208	60	
199	200		209	70	
200	30		210	80	
201	20		211	120	
202	100		212	80	
203	50		213	150	
204	30		214	100	

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
215	80		225	300	
216	100		226	30	
217	100		227	70	
218	150		228	80	
219	100		229	150	
220	200		230	20	
221	100		231	20	
222	30		232	30	
223	300		233	200	
224	30		234	200	

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
235	30				
236	10				
237	20				

西予市評価ランク合計【3,890】

漂着ごみの種類で見ると、流木、発砲スチロール製フロート、プラスチック製浮子（ブイ）、ペットボトル、硬質プラスチック破片（バケツ、カゴ等の破片）が多く確認できた。また、発泡スチロール製フロート等は全地点に漂着しており、1カ所あたりの個数は1～15個程度であった。

43カ所のうち、特に漂着ごみが多く確認され、且つ船で上陸可能な地点に該当がなかったため、上陸調査は実施しなかった。

